西江原公民館だより第一号発行　昭和五十五年六月三十日

160号
R4.12.15発行

西江原
公民館だより

西江原ふれあい市

十月十六日（日）、爽やかな秋晴れの中、第三回「ふれあい市」は、勇壮な西江原与一太鼓の演奏で始まりました。

自家栽培野菜や加工品、縫製品。そして、手造りのパン・ケーキ等多くの馴染みの出店者や町外から来ていただくお店、恒例になった自動車の展示会。周りからは焼き芋・焼きそばの良い香り漂う中、アッピー広場の子どもたちと仲間による子ども用古着ショップ、地域おこし協力隊員によるスーパーボールすくい、お子様連れも多く、売り手も活気にあふれ、みんな笑顔いっぱいの楽しいふれあい市になりました。

忘れてならないのがジョイフルサウンドの面々、毎回心地よい生演奏で場を盛り上げ、安らぎを与えていただき感謝申し上げます。

今後も、西江原ふれあい市実行委員会は、町民の皆様のふれあいとコミュニティの居場所づくりとして、「ふれあい市」を企画運営していきます。

次回は十二月二十五日（日）を予定しておりますので、多くの出店、ご参加をお願いいたします。

（西江原ふれあい市
運営実行委員長　三村幸男）

西江原町の人口　4,544人（男性2,187人　女性2,357人）世帯数1,934世帯　10月末現在

視察研修旅行

十月二十九日（土）に視察研修で、瀬戸内国際芸術祭二〇二二の開かれている「犬島」を訪問しました。

井原から山陽道・国道二号線を通って二時間足らずで対岸の宝伝港に到着しました。

船に乗ると、十分余りで犬島港に到着。

かつての銅精錬所の遺構を保存活用した犬島精練所美術館は、近代産業遺産である、自然エネルギーやその場にある素材を活かした建築と、三島由紀夫をモチーフとした作品で構成されていました。精錬所の遺構を保存した煙突と煉瓦が新たな風景を醸し出していました。

この島の石は、良質な花崗岩の産出で知られ古くは岡山城、大阪城の石垣にも使われたそうです。

この日は素晴らしい天候に恵まれて見晴らしが良く、牛窓の町並みが手に取るように見え、小豆島や四国の五剣山、屋島もはっきりと見渡せました。

犬島「家プロジェクト」は、A邸、B邸など五つのギャラリーの他、野外にも作品が展示され、集落をめぐりながら楽しめました。

十分なウオーキングにもなって、健康づくりにも役立つ一日となりました。

受章おめでとうございます

秋の叙勲　瑞宝単光章

猪原 脩而 さん

長年にわたり警察業務に従事し、社会に多大な貢献をされた功績が認められ、受章されました。

第4回 西江原町ペタンク・グラウンドゴルフ交流大会

昨年度は、コロナ禍で実施できなかった大会を十月二十三日（土）に開催しました。

楽しくはつらつとしたプレーで、卓越した技術から繰り出されるスーパープレーは見ているものを魅了するものでした。

ペタンクでは的にピタッと近づかせ、グラウンドゴルフではホールインワンが続出という大会になりました。

両ルールともシンプルで分かりやすく生涯スポーツとして最高のものなので、若い世代も参加した大会を今後も続けていけたらと思います。

会場の準備、整理等にご協力いただいた皆様に心よりお礼申し上げます。

（ふれまち部　部長　片山久義）

社協だより

民生委員・児童委員

令和四年十二月一日付で、次の方々が厚生労働大臣から民生委員・児童委員に委嘱されました。(任期三年)

民生委員は、地域において、常に住民の立場に立って、相談に応じ、必要な援助を行い、社会福祉の増進に努める方々で児童委員を兼ねています。

児童委員は、地域の子どもたちが元気に安心して暮らせるように、子どもたちを見守り、子育ての不安や妊娠中の心配事などの相談・支援等を行います。主任児童委員は、児童のことを専門的に担当します。

○民生委員・児童委員

(継) 三宅　陽子 (寺戸)
(新) 大山都代子 (神戸)
(新) 妹尾多恵子 (西新町、本新町)
(新) 橘高　直江 (東新町)
(新) 小笠原宗明 (西町)
(継) 原田　俊和 (中町、東町)
(継) 広畑　清明 (長谷、藤ノ木、山本住宅)
(継) 宗高　清和 (戸倉、才児)
(継) 椋本　延男 (賀山)
(継) 片山　将子 (小角)

○主任児童委員

(継) 井上　京子 (町内全域)
(新) 片山　正代 (町内全域)

民生児童委員の方々は、西江原地区社会福祉協議会の理事として、毎月二回行っていますサロン葵、甲山をはじめ、一人暮らし、要介護三以上の方、八十八歳以上の方々への給食サービス・友愛訪問等々、一年を通して各種の活動をいただいております。今月は、一人暮らし、要介護三以上の方へ歳末友愛訪問をしていただきます。

退任される方々には、長年にわたりお世話をいただきましたこと、心より御礼を申し上げます。

これから新たに活動を始められる委員の皆様には、従前にも増してご負担をおかけすることもあると思いますが、よろしくお願いします。

(西江原地区社会福祉協議会
会長　三村　幸男)

お知らせ

西江原地区社会福祉協議会では、十一月十二日(土)に町内の七十歳以上の一人暮らしの方、そして、要介護三以上の方々に、理事ならびに福祉協力員さんのお手伝いをいただき「給食サービス」を行いました。

実施に際しまして、上出部町四季が丘の安原産業(株)様には、事業にご賛同していただき多くの物資(卵)援助を賜ったことを、ここにご報告させていただきます。

(西江原地区社会福祉協議会
会長　三村　幸男)

三兄弟のみかん狩り

十一月十七日(木)、「いきいきサロンさわやか会」長谷、「サロン道祖渓」才児、「なかよしサロン摩利支天」賀山、三地区サロン交流みかん狩りに出かけました。

爽やかな晩秋のなか公民館駐車場を出発、車窓から紅葉した景色を眺めながら一路万田発酵パークへ。ここでは、五十三種類の果物・野菜・海草等を三年三ケ月もの間、発酵熟成させ、この菌が人の体にも良く、作物も立派に成長させるそうです。その中で直径三十センチ近くに育った大根をおでんにしたら何人分できるかなと思いました。

工場を後に生口島で美味しい「たこ飯」をいただき、いよいよみかん狩り。「この木の実大きいし美味しいよ。」「小ぶりで皮がやわらかい方がいいよ。」と話しながら美味しくいただきました。お土産のみかんは袋が破れそうなるまでしっかり詰め込んで帰路につきました。

三地区サロンの交流もでき、車内でも楽しい旅をさせていただきました。

役員の皆様お世話になりました。そして、西江原地区社会福祉協議会様には助成金をいただきありがとうございました。

また行きたいです。

(サロン摩利支天
田邊　淳)

まちづくり報告

西江原地区まちづくり協議会

西江原地区まちづくり協議会では、本年度も「井原市がんばる地域応援補助金」を活用して取り組んでいます。新型コロナウイルスの影響を受けながらも、できるだけ頑張って実施しています。

①「甲山はつらつ学園」では、ダークスカイ・コミュニティに認定された美星町の訪問、そして瀬戸内国際芸術祭の行われている犬島に行きました。(二ページに原稿)

小学四年生のふるさと学習では、道祖渓の工事のために遊歩道を歩くことができず、永祥寺で、みんよう愛好会の皆さんによる西江原の伝統芸能、道祖踊りの見学と踊りの体験をしました。そして、明治池までバスで上りました。

②「雄神川流域の自然と環境を護る事業」では、ゲンジボタルの幼虫の放流会を開きました。

③「神戸川を活かしともに生きる事業」では、神戸川の自然探検を開催しました。また神戸川花火を開催し、興譲館グラウンドにみんなで持ち寄った花火を楽しんだ後、打ち上げ花火を鑑賞しました。浴衣を着て参加した子どもも多くいて、夏の思い出を作りました。

④「ふるさとのレシピを探し活かす事業」では、西江原ふれあい市をすでに三回行い、年末にもう一度計画しています。道祖踊り、与一太鼓の練習も行っています。

西江原公民館

〒715－0006
井原市西江原町 1414
☎0866－62－8129

西江原公式HP（西江原DO）

「西江原DO」で検索。初期画面には「公民館」「まちづくり」「ブログ」が表示されます。これまでのすべての情報を掲載できていませんが、公民館だよりや史跡顕彰会報の新規分を掲載していきます。
さらに学級・文化教室の案内、西江原町民ガイドマップ案内、三村地域おこし協力隊ブログのコーナーを設定しています。
それぞれを検索していただくと細かい内容を閲覧できます。